

日本ミュージアム・マネージメント学会
平成24年度 第1回基礎部門研究部会 研究発表会

1. 開催の趣旨

24年度の年間テーマ

「社会に根ざした、社会のための博物館学の検討～新しいミュージアムマネージメント理論の構築のために」

日本ミュージアム・マネージメント学会は、「社会のためのミュージアム～心に残る新たな表現」というテーマで本年度研究大会を開催しました。

また平成24年度から学芸員の新課程が実施され、新しい科目の指導の内容や方法の在り方が問われています。そこで、基礎部門研究部会では新しいミュージアムマネージメント理論の再構築の観点から「社会に根ざした、社会のための博物館学の検討～新しいミュージアムマネージメント理論の構築のために」を年間テーマとし、社会の中の博物館という立ち位置から、博物館が社会に働きかけて、よりよい社会に変えていくプロセスにミュージアムマネージメントの存在意義があると仮説を立てました。そして、よりよい社会の実現のための、「博物館の在り方についての理論」と「社会への働きかけとしての実践」を組み合わせたミュージアムマネージメントの体系を再構築するために、日本、米国、英国、アジア、ICOM等の博物館に関する理論や実践事例を研究対象として取り上げて議論を重ねていきます。

皆さま、ふるってご参加ください。

2. 第1回研究会テーマ

「日本における博物館学」

お茶の水女子大学の鷹野光行氏をお招きして、日本の戦後の学芸員講習以来、博物館学の内容がどのように変化してきたかについてお話していただきます。また、第1回研究会として、今年度の研究を進めていくにあたって、研究テーマの具体的な課題等についても検討する予定です。

3. 主催：日本ミュージアム・マネージメント学会基礎部門研究部会

4. 開催日時・場所

日時 平成24年10月14日（日）13：45～17：00（参加費無料）

場所 東京都美術館 交流棟2階スタジオ（入館料無料）

5. 発表内容（時間・テーマは暫定的。変更することがありますのでご了承ください。）

	発表テーマ	発表者・解説者	発表時間
1	開催の趣旨	小川義和 (国立科学博物館)	13：45～ 14：15
2	戦後の学芸員講習以来の博物館学の内容の変化	鷹野光行 (お茶の水女子大学)	14：15～ 15：15
3	ディスカッション	司会：黒岩啓子 (ラーニング・イノベーション・ネットワーク)	15：15～ 16：30
4	まとめ	高安礼士 (全国科学博物館振興財団)	16：30～ 17：00

6. 東京都美術館の案内

<http://www.tobikan.jp/access/index.html>

- ・JR 上野駅公園口より徒歩 7 分
- ・東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅 7 番出口より徒歩 10 分
- ・京成電鉄上野駅より徒歩 10 分

※駐車場はございませんので、車でのご来館の際はご注意ください。



7. お申し込み先 (定員 40 名 : 申し込み先着順)

日本ミュージアム・マネジメント学会事務局

〒136-0082 東京都江東区新木場 2-2-1

電話・ファックス 03-3521-2932

URL/ <http://www.jmma-net.jp/index.html>

e-mail/ kanri@jmma-net.jp

お申込フォーム

希望研究会名

お名前

御所属

御連絡先 (TEL 又は e-mail 等)

8. 基礎部門研究部会「研究発表会」年間実施概要

(1) 第 1 回研究会

テーマ：日本における博物館学

概要：お茶ノ水女子大学の鷹野光行氏による日本の戦後の学芸員講習以来の博物館学の内容の変化についての講演。

日 時：平成 24 年 10 月 14 日 (日) 午後

(2) 第 2 回研究会

テーマ：米国における博物館学の枠組み

概要：三菱総合研究所の松永久氏による米国 AAM における博物館学の枠組みや取り組みについての講演。

日 時：平成 24 年 11 月 (予定)

(3) 第 3 回研究発表会

テーマ：ICOM における博物館学の枠組み

概要：「Key Concept of Museology」翻訳を担当した水嶋英治氏と他翻訳者をお招きして議論する。

日 時 平成 25 年初春 (予定)